



私たちの暮らしに欠かすことのできない水。
皆さんに安心して飲んでもらうため、さまざまな過程を経て、家庭の蛇口まで届けています。
家庭から出る生活排水は、下水道管を通して下水処理場に集められ、
きれいな水にしてから川に放水しています。
今号の特集では、水の循環について理解を深めるとともに、
市の水道・下水道の現状や取り組みなどを紹介します。

私たちの暮らしを支える

水道・下水道

水道工務課 水道 電(45)6319 下水道 電(45)6239

下水道

見えないところで私たちの快適な暮らしを支える

ABOUT 下水とは

家庭の台所やトイレなどから出る「汚水」と、降雨などの「雨水」に分けられます。市の下水道は、汚水と雨水を分けて処理する分流式を使っています。

下水道の役割

自然環境を守る

下水道管を通った汚水は、下水処理場へと運ばれます。そこでさまざまな処理を行い、きれいになった水を川や海に戻し、大切な水環境を守ります。



大雨からまちを守る

雨水は、雨水管を通して川や海に流れます。豪雨時でも速やかにまちから雨水を排水することで浸水を防ぎます。



水道

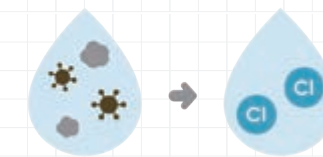
おいしい水が家庭に届くまでの仕組み



01 原水をもらう 02 水をきれいにする 03 水を届ける

- 長野県木曽町と王滝村にある牧尾ダムで原水をため、必要な量だけ放流します。
- 牧尾ダムから放流された水は木曽川を流れ、岐阜県八百津町の兼山取水口に取り入れられます。
- 兼山取水口に取り入れられた水は愛知用水を通して、東海市の上野浄水場にたどり着きます。

- 上野浄水場にたどり着いた原水は、急速ろ過により汚れを落とし、消毒することで水質基準を満たす水道水となります。
- この上野浄水場では、水道法で定められた細かい水質検査を行っています。



- 水道水となった水は、上野浄水場からポンプで配水され、道路の下の水道管を通り、市内の長草配水場・共和配水場を通して家庭の蛇口まで届けられます。
- 毎日市内の6カ所で色・濁り・消毒効果を確認し、24時間365日、皆さんに安心・安全な水道水を届けています。

私たちの暮らしに欠かすことのできない安心・安全なおいしい水を届ける



親子下水道教室を開催

境川浄化センター(刈谷市)で、安心・安全で快適な暮らしを支えている下水道について学ぶ下水道教室が開催されました。

教室では、普段は見ることのできない境川浄化センターの施設見学や簡単な実験などを通して、汚れた水がきれいになる仕組みを学びました。

VOICE 水を大切に使いしていきたい

汚れた水をきれいにするためには、たくさんの工程や時間がかかることを学びました。また、微生物の力で汚れた水をきれいにしていることを知りました。これからは、できるだけ水を汚さないよう工夫しながら大切に使いしていきたいです。

小学5年生 伊藤蒼真さん



水道出前講座を開催

毎日の生活に欠かせない水道の大切さを学んでもらうため、市内小学校の4年生を対象に市職員による出前講座を行いました。

講座では、簡単な実験やクイズなどを通して、水の供給過程や水道水が安全な飲み物であることなどを伝えました。

澤田佳奈さん

遠藤綾亮さん

三宅晴斗さん



VOICE 知らなかったことがたくさん

- 水道水を冷やして飲むとおいしいと教えてもらいました。
- 2Lペットボトルの水500本分が、94円分の水道料金と知って驚きました。家族に教えてあげたいです。
- 1人が1日に使う水の量は250Lだそうです。思っていたよりも使っていることを知りました。



下水道事業の経営健全化を図るため、令和7年4月1日から約11%の下水道使用料の改定を行います。
下水道を使用する皆さんには負担をお掛けしますが、財政基盤の強化による長期的に安定したサービスを提供するため、ご理解とご協力をお願いします。



● **新しい下水道使用料(令和7年4月1日改定分)**

排出量が多くなるにつれて1㎡当りの従量使用料(単価)が上がり、改定による影響も大きくなります。

(税抜き)

区分		排出量	使用料(1ヵ月分)	
			改定前	R7.4.1~
一般用	基本使用料	—	750円	800円
	従量使用料(1㎡につき)	10㎡まで	5円	10円
		11㎡~30㎡	85円	95円
		31㎡~50㎡	100円	110円
		51㎡~100㎡	115円	125円
		101㎡~500㎡	130円	145円
公衆浴場用	基本使用料	—	375円	400円
	従量使用料(1㎡につき)	—	一般用で算出した額の2分の1	

一般家庭の平均使用量(2ヵ月で60㎡)の場合(税込) **改定前 5500円 改定後 6160円(+660円)**

INFO

今話題の有機フッ素化合物
大府の水道水は安全です



有機フッ素化合物のうち、水質管理上留意すべきとされるPFOSとPFOAについて、市の水道水はこれまで国が定めた暫定目標値(50ng/L)を超過したことはありません。

市は、上野浄水場で作られた水を供給しています。上野浄水場では毎月PFOSとPFOAの検査を実施し、今までの検査結果は全て測定可能な下限値未満です。市でも8月に市内の水栓でPFOSとPFOAの検査を実施しましたが、同じく測定可能な下限値未満でした。

水道水のおいしさをPR
おおぶの水を販売



- ▶ 内容量 490mL
- ▶ 料金 110円(税込み)
- ▶ 販売場所
KURUTOおおぶ
市役所6階売店
マックスバリュ大府店
マックスバリュ大府横根店

水道・下水道のパネル展示やクイズに挑戦
上下水道展に遊びに行こう

- ▶ 日時 10/26(土)・27(日) 9:30~15:30
- ▶ 場所 メディアス体育館おおぶ
- ▶ 料金 無料 ※景品あり(無くなり次第終了)



探してみよう
おおぶちゃんのマンホールを設置



市公式マスコットキャラクターおおぶちゃんをデザインしたマンホールを市内8ヵ所に設置しています。

KURUTOおおぶでは、おおぶちゃんマンホールカードを無料で配布中。

ぜひ、おおぶちゃんマンホールを見つけて、マンホールカードをゲットしてください。



下水道事業

下水道事業では、生活環境の向上や公共用水域の水質保全のための汚水管の整備や、老朽化対策として雨水ポンプ場の改築工事などを行いました。

下水を処理するための収支(収益的収支)

収入 **22.3 億円** 支出 **18.4 億円**

下水道施設を整備するための収支(資本的収支)

収入 **5.3 億円** 支出 **10.4 億円**

不足額は、これまでの利益の積立金や現金支出を伴わない減価償却費などの蓄えで賄っています。

POINT 耐震化(地震に強くする)

- 大規模地震への備えとして、マンホールの浮上対策など、下水道管やポンプ場の耐震化を進めています。

POINT 老朽化対策(古くなったものを新しくする)

- 安心して下水道を使用してもらうため、老朽化が進む施設の改築・更新を行っています。

POINT 耐水化(大雨から守る)

- 大雨時でも施設の機能を確保するため、下水道施設のかさ上げなどの耐水化を進めています。



水道事業



水道事業では、安定的に水を供給するため、老朽化した配水施設の改良や老朽管の更新を進め、施設の修繕や照明のLED化などの維持管理を行いました。

水道水を供給するための収支(収益的収支)

収入 **21.4 億円** 支出 **18.1 億円**

水道施設を整備するための収支(資本的収支)

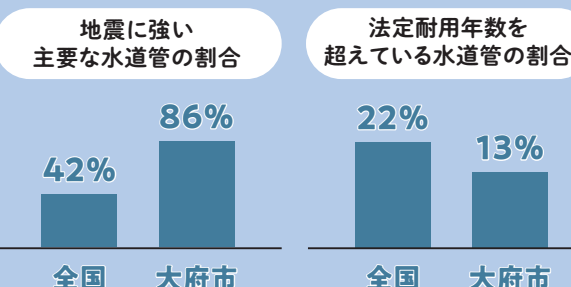
収入 **2529 万円** 支出 **11.8 億円**

不足額は、これまでの利益の積立金や現金支出を伴わない減価償却費などの蓄えで賄っています。

POINT 耐震化(地震に強くする)

- 地震時に管のつなぎ目が抜けない耐震管を使い、避難所などの重要な給水施設から優先的に行っています。
- 主要な水道管のうち、地震に強い水道管の割合を示す「基幹管路の耐震適合率」は、全国平均 **42%** に比べ、市は **86%** と高く、災害時にも安心・安全な水が届けられるよう計画的に耐震化を進めています。

「災害に強い」



POINT 老朽化対策(古くなったものを新しくする)

- 水道管の老朽化対策は、管が古く漏水のリスクが高い管から重点的に行っています。

今後も施設・設備に多額の経費がかかる中で適切な維持管理に努め、サービス向上や徹底した経費の削減・効率化に取り組み、公営企業としての健全経営に努めます。